

市議会報告 12月定例会

一般会計補正予算や各特別会計補正予算などを審議

平成21年12月第12回倉吉市議会定例会が、平成21年12月7日(月)から21日(月)まで開催され、一般会計や各特別会計の補正予算などが審議されました。
会議録(質問、答弁など)は、各地区公民館、各人権文化センター、市立図書館などで、3月上旬からご覧になれます。
市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用になれます。

報告

【報告受理 3件】

● 損害賠償の額の決定について(3件)

議案

【原案可決 14件】

● 平成21年度一般会計補正予算、国民健康保険事業特別会計補正予算など計9件の補正予算

● 指定管理候補者選定委員会条例の一部改正

● 墓地の設置及び管理に関する条例の廃止

● 地区会館の設置及び管理に関する条例、集会所の設置及び管理に関する条例の一部改正

● 字の区域の変更

● 財産の無償譲渡

【同意 3件】

● 公平委員会委員の選任

● 教育委員会委員の任命

● 人権擁護委員候補者の推薦

【不同意 1件】

● 監査委員の選任

陳情

【採択 3件】

● 改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書提出について(2件)

● E P A・F T A推進路線の見直しを求め、日米FTA推進に反対する意見書提出について

● 趣旨採択 2件

● 後期高齢者医療制度の即時廃止を求める意見書提出について

● 2010年度国家予算編成において、教育予算拡充を求める意見書提出に

【不採択 6件】

● 平和教育の推進について

● 島根原子力発電所の早急な耐震補強対策等を求める意見書提出について

● 現行保育制度に基づく認可保育所の増設等を求める意見書提出について

● 中学校卒業まで子どもの医療費助成の拡充について

● 2010年度の年金減額改定を行わないことを求める意見書提出について

● 消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める意見書提出について

● 消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める意見書提出について

● 左官工事の積極的採用について

● 陳情のまま据え置く1件

● 第1次補正予算の凍結解除を求める意見書提出について

【議長指名 1件】

● 倉吉市農業委員会委員の推薦について(段塚廣文さん(関金町山口))

【原案可決 4件】

● 改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書提出について

● E P A・F T A推進路線の見直しを求め、日米FTA推進に反対する意見書提出について

● 「子ども手当」創設に関する意見書提出について

● 農業共済事業の予算の確保を求める意見書提出について

● 第1次補正予算の凍結解除を求める意見書提出について

● 議案発議

平成22年1月第1回臨時会が開催されました

平成22年1月第1回倉吉市議会臨時会が、1月7日(木)に開催されました。会議録(質問、答弁など)は、各地区公民館、各人権文化センター、市立図書館などで、3月中旬からご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページから利用できます。

議案 【原案可決 1件】 ● 財産の取得について

※問合せ先…議会事務局(☎22-8145 / FAX22-8146)

《新しい教育委員が決まりました》

新しい教育委員に、宮近 誠さんが就任されました。

※問合せ先：教育総務課(☎22-8165 / FAX22-1638)



吉田武章さん(前委員長職務代行者)の任期満了に伴い、1月1日付けで、新しく教育委員に宮近誠さん(越中町)が任命されました。
また、委員長職務代行者には、石亀政道さんが決まりました。



▲宮近 誠さん

倉吉市教育委員会 教育委員の新体制

役職	名前(敬称略)
委員長	伊藤 哲雄
委員長職務代行者	石亀 政道
委員	西坂 千代子
委員	宮近 誠
委員(教育長)	福井 伸一郎

(平成22年1月5日現在)

《税務課からのお知らせ》

各種申告のこの時期、もう一度確認しましょう。

※問合せ先：税務課(☎22-8114/☎22-1087)

若者が取得した新築の住宅の固定資産税が減額されます

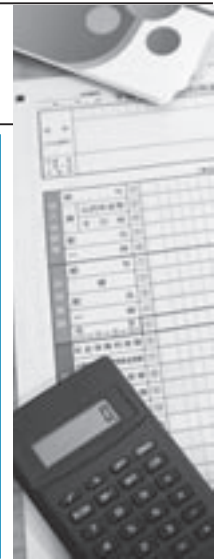
倉吉市では、若者の住宅の取得を奨励し、定住人口の増加を目的として、35歳以下の人が住宅を新築したときには、3年間、固定資産税の一部が減額されます。

減額の対象…取得した翌年の1月1日現在で、35歳以下の人(所有者本人および配偶者など)が、平成19年1月2日以後に、住宅を新築、または建売住宅を購入し、その住宅に住民登録がある場合。かつ、市町村税などの滞納のないこと。

バリアフリー改修をした住宅の固定資産税が減額されます

一定のバリアフリー改修を行った住宅について、改修が完了した翌年度の固定資産税の一部が減額されます。

減額の対象…65歳以上の人・要介護認定、または要支援認定を受けている人・障がいのある人が居住する住宅で、工事代金が補助金を除いて自己資金30万円以上のもの。



耐震改修をした住宅の固定資産税が減額されます

個人が住宅の耐震改修工事を行った場合、固定資産税の一部が減額されます。

減額の対象…昭和57年1月1日以前から所在する住宅で、耐震改修の工事費用が30万円以上のもの。

省エネ改修工事をした既存住宅の固定資産税が減額されます

一定の省エネ改修工事を行った住宅について、改修が完了した翌年度の固定資産税の一部が減額されます。**減額の対象**…窓の断熱、および床や天井・壁の改修工事により、現行の省エネ基準に新たに適合するもの。かつ、省エネ工事に要した費用が30万円以上のもの。

長期優良住宅建築等計画の認定を受けた住宅の軽減措置の期間が延長されます

長期優良住宅建築等計画の認定を受けた住宅は、新築住宅の軽減措置の期間が延長されます。

特例措置の対象…床面積が50㎡以上280㎡以下で、長期優良住宅の認定を受けているもの。

固定資産税償却資産の申告書の提出は、もう済みましたか

事業で使われている償却資産を所有している人で、まだ申告が済んでいない人は、至急、申告をしてください。

申告の相談は、いつでも市役所税務課で受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

市県民税の住宅ローン控除

～今年から申告は不要です!～

【制度概要】

平成11年から18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けていて、税源移譲に伴い、所得税から控除しきれなかった額のある人は、翌年度の市県民税から控除(経過措置)できます。

【変更点】

平成21年度分までは本人による申告が必要でしたが、制度の改正により、22年度分から、原則として申告不要となりました。

～適用期限が追加されました～

平成21年から25年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けた人について、所得税から控除しきれなかった額を翌年度分の市県民税から控除する制度が新設されました。なお、この制度の適用を受けるための申告は、原則として不要です。

建築工業業 第4429号
設計事務所 第3-1947号

住まいのお医者さん

修理
リフォーム
増・改築
新築

見積もり
無料です

- 雨もり ●瓦のズレ ●雨どいがうまく流れない
- 壁紙がはがれている ●床がたわんでいる
- 外壁にヒビがある ●そろそろ子ども部屋が…
- おばあちゃんに手すりを…

住まいのことなら 小から大まで 何でもご相談ください

(有)谷口ホームサービス
☎26-1543
倉吉市下余戸155-7 / http://www.taniguchihs.jp

広告募集中!! ☎22-8161 ☎22-8144 倉吉市総合政策室

快適電気生活のすすめ

灯油とガスを電気にかえて、安全・安心・キレイで経済的!

使って納得! オール電化

エコキュート&太陽光発電
&IHクッキングヒーター

光熱費(電気代)を
無料でシミュレーション。
いつでもお伺いいたします。



恵那手クズさん

株式会社 エナテクス [信頼と技術と笑顔の会社]
倉吉市海田西町2丁目37 Tel: 28-1111
E-mail: enatex@enatex.co.jp HP: http://www.enatex.co.jp/

～有料広告募集中～

【大きさ】

- 縦5cm×横18cm(1号広告)
- 縦5cm×横9cm(2号広告)
- 縦5cm×横6cm(3号広告)

【掲載料】

- 1号広告 30,000円/回
- 2号広告 15,000円/回
- 3号広告 10,000円/回

《遙かなまち倉吉ふるさと基金のご案内》

皆さんの、ふるさと「倉吉」への想いをお待ちしています。

※問合せ先：財政課(☎22-8163/☎22-1087)



【遙かなまち倉吉ふるさと基金】

倉吉市の町並みや風景の保全・整備のため、活用します。

【寄附金控除】

寄附をした翌年に、確定申告を行うと、所得の控除を受けることができます。

※寄附を行った額のうち、5,000円を超える部分が対象です。ただし上限があります。

【寄附へのお礼】

「遙かなまち倉吉ふるさと基金」に5,000円以上の寄附をいただいた場合、

▼谷口ジローさんの漫画「コミック」遙かな町へ」

▼麻土香さんのCD「倉吉城下町」

▼丁田政二郎さんの小説「どがでもバンドやらいでかー」を贈呈します。

申込方法など詳しいことは、お問い合わせください。また、

倉吉市ホームページにも、詳細を掲載しています。

《平成22年度施策方針・予算対話集会》

倉吉市の「これまで」と「これから」を一緒に考えてみませんか。

※問合せ先：総合政策室(☎22-8161/☎22-8144)



倉吉市では、「第10次総合計画」を平成18年度からスタートしており、平成22年度は5年目にあたります。

5年目は、基本計画の最終年度であり、まちづくりの重点課題「若者の定住化促進」や施策体系に基づく具体的な取り組みを進めていく予定です。

そこで、施策方針・予算対話集会を開催し、平成20年度の振り返りや、平成21年度の現状などを検討して取りまとめた「平成22年度施策方針・予算編成方針」を説明します。

皆さんの参加をお待ちしています。

日程

※同じ内容で、2回開催します。

【第1回】
とき…2月13日(土)午後2時～

ところ…上小嶋公民館

【第2回】
とき…2月14日(日)午後2時～

ところ…上灘公民館

内容

①行財政改革に向けた取り組み
②平成20年度の振り返りと平成22年度施策方針

③平成22年度予算編成状況

④質疑応答

《チャレンジショップ「あきない塾」出店者募集》

白壁土蔵群の近くで新たな事業展開をしてみませんか。

※申込・問合せ先：倉吉商工会議所(☎22-2191/☎22-2193/E-mail:cci3103@kurayoshi-cci.or.jp)



倉吉市では、商店街などの活性化を支援するため、中心市街地の空き店舗を利用して、新規に小売業などを始めてみたい人を応援する「チャレンジショップ事業」を、倉吉商工会議所に運営業務委託し、連携して取り組んでいます。

初めて事業を立ち上げ、スムーズに本格的な事業展開を目指すという人は、この機会にチャレンジショップ「あきない塾」に出店してみませんか。

【対象者】新規に事業を営み、出店期間満了後も、引き続き市内中心市街地などで事業展開を図ろうとする人(個人・グループ、または法人)

※事業の業種は問いませんが、公序良俗に反するもの、居酒屋など、お酒を中心とした業種は除きます。

【店舗所在地】チャレンジショップ「あきない塾」(旧三好金物店1階の一部/東仲町2604-1)

【募集店舗数】1店舗
構造…木造2階建1階部分
設備…コンセント、照明灯、エアコン、インターネット

【契約期間】6か月契約。1回を限度に契約更新可能(最長1年間)

【入店者決定方法】選考委員会で、書類審査および必要に応じて面談を行います。

【賃借料】

貸店舗1…月額5,500円
※面積割、家賃補助後

【契約内容】出店者は倉吉商工会議所と賃貸借契約を結びます。

【経費負担】光熱水費・共益費は出店者負担とします。

【支援内容】家賃補助のほかに経営全般について倉吉商工会議所の助言・指導などが受けられます。

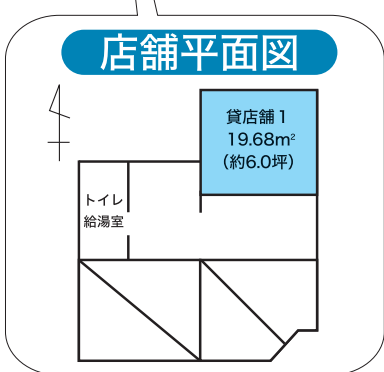
【申込方法】倉吉商工会議所に備え付けの定められた申込用紙で、同所に申し込みをしてください。

【募集期限】2月25日(木)

位置図



店舗平面図





宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

《コミュニティ^(※)助成事業》^(※)コミュニティ=地域社会・共同生活体

自治公民館などの活動を支援するコミュニティ助成事業を紹介します。

※問合せ先：市民参画課(☎22-8159/☎23-3701)

コミュニティ助成事業とは

コミュニティ助成事業は、財団法人自治総合センターが、宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に助成を行い、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うものです。

助成事業実施までの流れは

平成23年度の自治公民館活動について検討

検討した活動の中で、対象となる事業がある場合、平成22年9月中旬までに市民参画課へ申請書類を提出(事前に市民参画課へご相談ください)

自治総合センターによる事業の採択・不採択の決定(内定は平成23年2月上旬、決定は4月上旬)

平成23年度中に事業を実施

どんな事業が助成の対象になるの?

事業区分	助成概要	助成額 (1件につき10万円単位)
一般コミュニティ助成事業	自治公民館などが行うコミュニティ活動に直接必要な施設や設備の整備に助成を行います。 ＜参考例＞ 除雪機、防犯灯、太鼓、テント、スポーツ用具、掲示板など	100万円～250万円
自主防災組織育成助成事業	自主防災組織が行う地域の災害の被害防止活動、および軽減活動に直接必要な施設、または設備の整備に助成を行います。 ＜参考例＞ 簡易資機材倉庫、簡易式動力ポンプ・ホースなど	30万円～200万円 ※新設、既設などにより限度額が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
コミュニティセンター助成事業	自治公民館などが行う多目的な総合施設(コミュニティセンター・自治集会所など)の建設整備に助成を行います。	対象となる総事業費の5分の3以内に相当する額。ただし、1,500万円を限度
青少年健全育成助成事業	小・中学生が参加するスポーツ・レクリエーション活動やコミュニティ活動などに関する事業に助成を行います。 ＜参考例＞ 親子で参加するオリエンテーリング・体験農業など	30万円～100万円

※助成要件に合致しても、助成事業の予算を超えた場合、不採択となる場合があります。

※参考例に示した施設や設備であっても、設置場所などにより助成対象外となる場合があります。

平成21年度に宝くじの助成金で整備した事業を紹介します



◀一般コミュニティ助成事業で整備した防犯灯・除雪機(社地区振興協議会)



安全・防犯



◀一般コミュニティ助成事業で整備した遊具・ベンチ(大谷茶屋自治公民館)

交流・教育



◀一般コミュニティ助成事業で整備した映像・音響機器(上小鴨地域づくり協議会)

施設設備



啓発・連携



◀一般コミュニティ助成事業で整備した広場芝張(上北条地区振興協議会)

▲一般コミュニティ助成事業で整備した掲示板(西郷自治公民館協議会)